

日本音楽教育学会近畿地区 平成 27 年度第 2 回例会のご案内

平成 27 年度第 2 回近畿地区例会を下記のように企画いたしました。
お誘い合わせ、ふるってご参会いただきますようご案内申し上げます。

日 時：2016年3月26日(土) 14:00～17:00

会 場：佛教大学紫野キャンパス 1号館地下1階 音楽室
(京都市北区紫野北花ノ坊町96 裏面にアクセスマップ)

テ ー マ：音楽鑑賞を究める

話題提供：①音楽鑑賞番組制作者の視点から—柳憲一郎氏 (NHK 音楽芸能番組チーフディレクター)
②鑑賞の授業を考える——江田 司氏 (名古屋学院大学)

司会・進行：菅 道子 氏 (和歌山大学)

【企画趣旨】「学習指導要領」では音楽学習活動は「表現」と「鑑賞」に二分され、両者をつなぐ内容として「共通事項」が設定されています。鑑賞は「憩いの時間」として子どもたちに喜ばれる一方で、指導者にとっては研究事例・実践事例が比較的少なく、指導に苦慮される場合も少なくありません。学校の授業における「鑑賞」では音楽の何を聴くのでしょうか。何に焦点を合わせて指導すれば良いのでしょうか。

一般に、鑑賞教材としては「学習指導要領準拠」のシリーズがよく用いられています。さらに、教員が自主教材を作成する場合には NHK の「名曲アルバム」が貴重なリソースとして用いられています。そこで今回は「名曲アルバム」を制作してこられた柳憲一郎氏をお招きして、制作の意図、方法などを伺うと共に、学校教育における指導展開の可能性等についてもご自身のお考えを語っていただきます。

また、昨年まで近畿地区会員であった江田司氏には、和歌山大学附属小学校での長年の指導実績、ご研究を基に、多様な学習方法とその効果について具体的に伺います。お二方の情報提供の後、参会者全員で、鑑賞について議論を深めていきたいと思っております。

【話題提供者プロフィール】

- ・柳憲一郎氏 東京都生まれ。栃木県出身。1996年慶応義塾大学卒業と同時に NHK に入社。秋田放送局経を経て学校放送番組部に異動。小学生向けの国語科・社会科番組。全国学校音楽コンクールの番組を制作。「放送と教育」で全国の小中高校の授業について研究する。2011年から音楽・伝統芸能番組部に所属。2015年埼玉県放送教育研究開発委員会編『なぜ教室にはテレビがあるのか!?—学ぶ喜びのもてる放送教育—』に協力。2016年3月城西国際大学大学院(修了見込)。2015年から日本音楽教育学会会員。
- ・江田 司氏 和歌山市出身。大阪教育大学大学院修了。現在、名古屋学院大学スポーツ健康学部において音楽教育を担当。2007年9月～2010年3月には「国立教育政策研究所・特定の課題に関する調査(小学校音楽)調査委員会及び分析委員会委員を務めた他、市民オケ・オペラ、学生合同オケの指導に長年関わる。日本音楽教育学会、日本学校音楽教育実践学会、日本演奏連盟(指揮)会員。



◆懇親会のご案内：

- ・会場：仏教大学近辺(未定)
- ・会費：5000円程度(当日、徴収します)



日本音楽教育学会近畿地区 平成 27 年度第 2 回例会会場

仏教大学紫野キャンパスへのアクセス

京都市バス北大路バスターミナル（地下鉄北大路駅直結）**青のりば**

以下の系統のいずれかに乗車（約 10 分）。バスは頻発しています。

「北 1」以外は「千本北大路」下車

北 1 佛教大学経由 西賀茂車庫行き 仏教大学前下車

204 金閣寺・円町行き

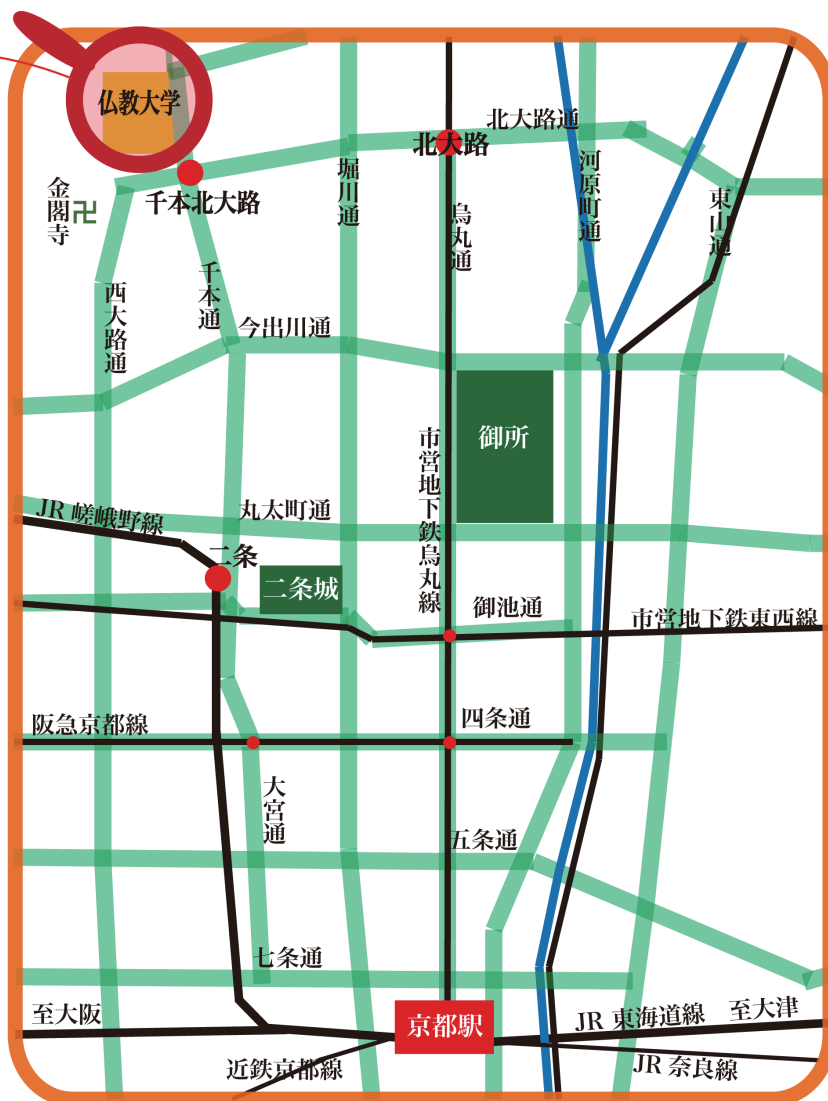
205 金閣寺・西大路四条行き

206 四条大宮 水族館経由 京都駅行き

102 金閣寺・北野天満宮行き 急行

M 1 金閣寺経由 原谷（立命館大学）行き

* 大学の駐車場は使用できません。



日本音楽教育学会近畿地区 平成 28 年度第 1 回例会発表募集

趣旨：第 1 回例会は毎年前年度各大学推薦による修士論文・卒業論文の発表の他、地区会員の研究発表を行っています。これまでに貯められた研究、最新の研究を是非ご発表下さい。

日時：5月21日（土）午後（会場・プログラム等詳細は後日お知らせします。）

* 第 2 回例会と第 1 回例会発表募集について返信用ハガキを同封します。

* 必ず 3月19日（土）までにご返信いただきますよう、お願いいたします。

